

表 9.1.1 アスベスト粉じん濃度測定

測定時期	測定名称	測定場所	測定点 (各施行箇所ごと)	備考
処理作業前	測定 1	処理作業室内	各 2 点又は 3 点	注 1
	測定 2	調査対象室外部の付近	計 2 点	大気
処理作業中	測定 3	処理作業室内	各 2 点又は 3 点	注 1
	測定 4	負圧・除じん装置の排出吹出し口	出口吹出し風速 1m/sec 以下の位置各 2 点	
	測定 5	処理作業室外	4 方向 1 点 (敷地境界)	
処理作業後 (シート養生中)	測定 6	処理作業室内	各 2 点	
処理作業後 シート撤去後 1 週間以降	測定 7	処理作業室内	各 2 点又は 3 点	注 1
	測定 8	調査対象室外部の付近	計 2 点	大気

注 1 各施行箇所ごとの室面積が 50 m²以下までは 2 点、300 m²以下までは 3 点とする。300 m²を超えるものは、監督職員と協議する。

表 9.1.2 アスベスト粉じん濃度測定方法

項目 \ 名称	測定 3	測定 1, 2, 4, 6, 7, 8	測定 5
計数機器	位相差顕微鏡		
メンブレンフィルタの直径	25 mm		47 mm
試料の吸引流量	1 l/min	5 l/min	10 l/min
試料の吸引時間	5 min	120 min	240 min
試料の透明化	アセトントリアセチン法又はシュウ酸ジエチル法		
計数条件	総アスベスト繊維数 200 本又は視野数 50 視野		
計数アスベスト	直径 3 μm 未満、長さ 5 μm 以上、長さ と直径比 3 : 1 以上		
定量限界	50 f/l	0.5 f/l	0.3 f/l